

登山、ハイキング活動の内容

教育訓練

(1)例会山行

(3)雪山入門セミナー

①日帰りハイキング

雪山登山をめざしている一般の方々と新入会員を対象にして公開で開講しています。雪山登山の基礎知識と技術を習得してもらい、事故のない安全で楽しい雪山登山の普及をはかることを目的としています。これまで、現役の大学生をはじめ多くの受講生を輩出してきています。毎年1月上旬から2月中旬にかけて開講し、修了山行は比良山系や鈴鹿山系等アイゼンワークやワカン歩行、滑落停止等の雪上技術を重視して行なっています。

地元の北摂や六甲をはじめとして京都・北山、比良、丹波、播磨地域の山など、日帰り可能な山域でハイキングを楽しんでいます。

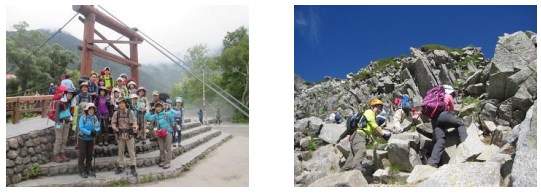


②宿泊山行

(4)夏山登山セミナー

冬、春、秋の連休等を利用して日本アルプスをはじめ全国各地の山を楽しんでいます。基本はテント泊で行っていますが、ゆったりと自然を楽しむ小屋泊まりパーティーもあります。冬、春の山行は、雪山で会員の力量アップをはかっています。

これから本格的な登山をめざそうとしている一般の方々と新入会員を対象にして公開で開講しています。登山の基礎知識と技術を習得してもらい、事故のない安全な登山を普及することを目的としています。2年に1回、7月から8月にかけて開講し、修了山行はアルプス方面の山で実施しています。



③クライミング

(5)事故を起こさないためのハイキング教室

岩登りに興味のある会員が中心になって行なうものですが、レベルアップをはかりながら岩登り例会を実施しています。一般の方向けの公開セミナーも行っています。

山で事故を起こさないための知識、技術の普及をはかるために夏山登山セミナーと交互に隔年で9月から11月にかけて公開で開講しています。「道迷いを防ぐ地図読み、コンパスの使い方」、「安全に岩場を歩く技術、ロープワークを学ぶ」、「事故事例に学び、レスキュー技術を学ぶ」の三つのテーマで実技に力点を置いて行なっています。



(2)クリーンハイク

(6)セルフレスキュー、搬出技術講習

北摂山の会は自分達の山登りを楽しむだけでなく、登山のフィールドである山岳自然の保護や保全を図ることも大切にして活動しています。その一環として年間6回、兵庫県勤労者山岳連盟の各会と歩調を合わせて「兵庫の山からゴミ一掃する運動」として山の清掃活動を行っています。山域は中山を中心にして北摂の山々で実施しています。会員だけではなく公開で行っており、一般の方々の参加も大歓迎です。実施月は、2、4、6、9、10、12月です。

山で事故によって負傷者が出たり、病気で仲間が動けなくなったとき、その応急処置や山での搬出など、迅速で適切な対応が出来るように日頃からセルフレスキューの知識を身に付けることは大事なことです。そのためセルフレスキューの仕方を学ぶ講習や普通救命講習(消防署の協力を得て実施)を会員対象に実施しています。

